

清泉女子大学教職課程特任教員の公募について

- 1. 職名・採用数** 特任教授（任期 5 年）1 名
※任期満了後、定年までの期間が 5 年以内の場合に限り再任用の可能性があります。（特任教授は定年満 70 歳）
- 2. 所 属** 基幹教育機構 教職課程
- 3. 専 門 分 野** 教育学
- 4. 担当授業科目** ・教育の基礎的理解に関する科目等（「教職入門」、「教育学概論」、「教育制度論」、「教育実習指導」、「教育実習Ⅰ、Ⅱ」、「教職実践演習（中・高）」など）
・教科及び教科の指導法に関する科目（「社会科・地歴科教育法Ⅰ・Ⅱ」、「社会科・公民科教育法Ⅰ・Ⅱ」）
※令和 9 年度に行われる法令改正により、令和 10 年度以降の教職課程カリキュラム変更ならびに再課程認定申請が予定されており、それに伴い、担当科目や職務に変更が生じることがあります。
※教職課程の運営全般に携わっていただきます。
（例：教育実習、教員採用に関する指導、教育委員会との連携、教員養成に関する学内委員会、学内教職支援室との連携など）。
- 5. 採用予定年月日** 令和 9(2027)年 4 月 1 日
- 6. 応募資格** 以下の(1)～(4)のすべての条件を満たす者
(1) 本学の建学の精神を理解し、本学の教育方針に基づく教育活動ができる者
(2) 教育の基礎理論に関する科目（「教育学概論」、「教育制度論」）及び社会科教育法に関する活字化された業績を有し、上記科目を担当できる者
(3) 中学校、高等学校または中等教育学校の教諭経験を有する者
(4) 中学校、高等学校、中等教育学校、義務教育学校の校長または副校長、教頭相当職の経験、または教育行政経験（指導主事、研修センター研究員・研究指導主事、学校教育課長、教育長等）を有する者
- 7. 提出書類** (1) 履歴書（本学所定の様式を用いる）
(2) 業績目録（本学所定の様式を用いる）
(3) 直近 3 年間くらいの教育実績書。担当した授業の「教育・研究機関名」「開講年度」「科目名」「対象学科」「対象学年」「受講者の概数」「簡単な授業内容の説明」を明記
(4) 「教育学概論」または「教育制度論」および「社会科・地歴科教育法Ⅰ」または「社会科・公民科教育法Ⅰ」の各 13 回分の授業計画（シラバス；1 コマの授業は 105 分）案
（本学ウェブサイトから現行シラバスの参照が可能です）
(5) (4)のシラバスの内容に関わる業績一覧表と主要業績 3 点（複写可）

(6) 「清泉女子大学においてどのような貢献ができるか」という題目で 2,000 字程度の文章

(7) 最終学位記のコピー

※選考の過程で提出書類の追加をお願いする場合があります。

8. 書類提出先 〒141-8642

東京都品川区東五反田 3-16-21

清泉女子大学 総務・人事課気付 教職課程特任教員採用人事委員会

※封筒に「公募書類」と朱書きしてください。

9. 提出期限 令和 8(2026)年 9 月 1 日（火）必着

10. 選考日程 書類審査を通過した方には、9 月下旬までに通知します。その後面接および模擬授業のため、10 月下旬または 11 月上旬にご来校をお願いします。来校のための交通費は自己負担とします。

11. 問い合わせ先 kobo-edu@ml.seisen-u.ac.jp

(履歴書様式等の必要書類は、<https://www.seisen-u.ac.jp/> でダウンロードできます。)

- * 応募書類に記載された個人情報は、選考および採用以外の目的には使用しません。
- * 応募書類は、選考終了後、個人情報保護のため適切に破棄します。書類の返却をご希望の場合は、住所、氏名を記入し切手を貼った返却用の封筒を同封してください。
- * 選考結果の理由についてのお問い合わせには応じられません。

以 上